

平成29年度進捗評価シート

奈良市歴史的風致維持向上計画（平成27年2月23日認定）
（最終変更平成30年3月29日）

□進捗評価シート(様式1)

①組織体制(様式1-1)	
1 計画の実施・推進体制	1
②重点区域における良好な景観を形成する施策(様式1-2)	
1 景観計画	2
③歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項(様式1-3)	
1 国宝春日大社本社本殿ほか13棟保存修理事業(平成28年度で事業完了)	
2 史跡興福寺旧境内保存修理事業	3
3 都市景観形成地区建造物保存整備事業(修理事業)(平成28年度で事業終了)	
4 都市景観形成地区建造物保存整備事業(修景事業)	4
5 町家建物内部改修モデル事業(平成27年度で事業終了)	
6 奈良町町家バンク事業	5
7 文化財調査事業	6
8 三条線電線類美化事業	7
9 猿沢線街路整備事業	8
10 歴史的風致形成建造物保存整備事業	9
11 ナラ枯れ等対策事業	10
12 奈良のシカ保護育成事業	11
13 伝統的建築文化継承事業	12
14 なら工芸館活用事業	13
15 伝統祭礼・行事助成事業	14
16 奈良大茶会珠光茶会開催事業	15
17 春日大社写生会及び清書会開催支援事業	16
18 なら国際映画祭・ならシネマテーク開催支援事業	17
19 入江泰吉記念写真賞・ならPHOTO CONTEST開催支援事業	18
20 入江泰吉旧居活用事業	19
21 奈良町にぎわいの家活用事業	20
22 観光案内板整備事業	21
23 文化財解説板整備事業	22
24 奈良まちかど博物館事業	23
25 観光客誘致事業(奈良町にぎわい事業)	24
26 史料保存館活用事業	25
27 文化財講座開催事業	26
28 奈良町おもてなし事業	27
④文化財の保存又は活用に関する事項(様式1-4)	
1 文化財調査、指定	28
2 文化財の修理(整備)、管理、周辺環境の保全	29
3 文化財の防災	30
4 文化財に関する普及・啓発の取組、民間団体への助成・支援や連携・協力した取組など	31
⑤効果・影響等に関する報道(様式1-5)	
1 元林院演舞場ならまちの宝	32
奈良市が改修、お披露目	
快適「演舞場」お披露目	
奈良・元林院町で改修完了	
⑥その他(効果等)(様式1-6)	
1 「観光の振興」に向けた官民協働の取組	33
□法定協議会等におけるコメントシート(様式2)	34

評価軸①-1
組織体制

項目	評価対象年度	平成29年度 現在の状況
計画の実施・推進体制		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手

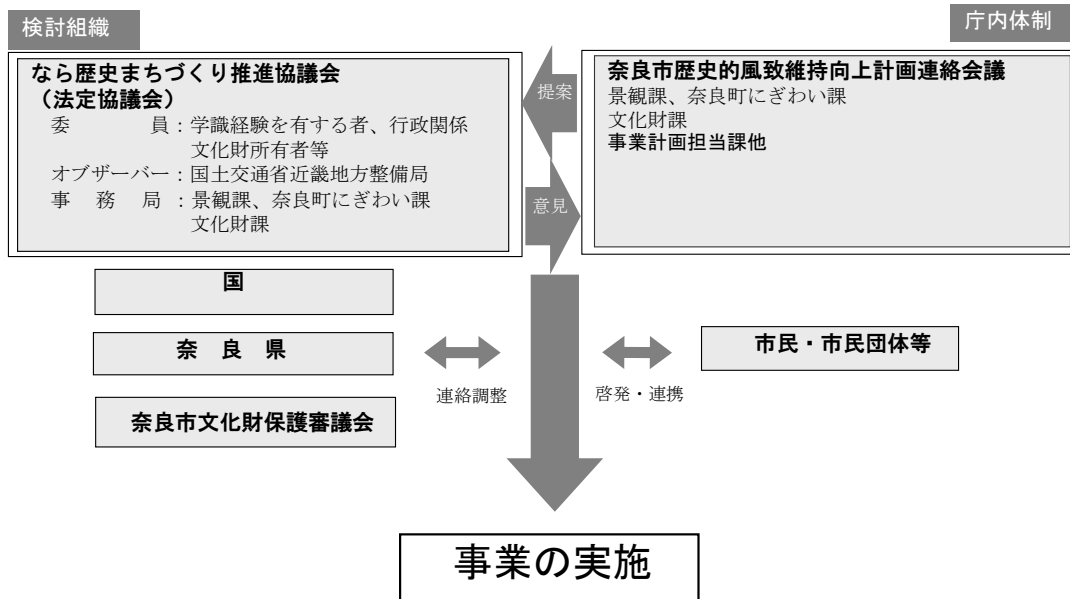
計画に記載している内容 景観まちづくりの担当部局である都市整備部景観課、観光担当部局である観光経済部奈良町にぎわい課、文化財保護担当部局教育総務課文化財課を中心とした庁内組織である「奈良市歴史的風致維持向上計画連絡会議」と、学識経験者らで構成される「なら歴史まちづくり推進協議会」が連絡調整をおこないながら事業を実施する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

平成30年2月16日に「なら歴史まちづくり推進協議会」を開催した。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等



平成30年2月16日なら歴史まちづくり推進協議会の様子

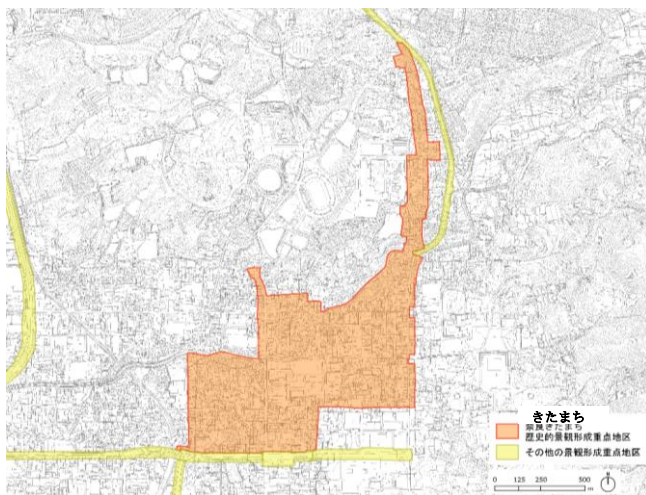
評価軸②-1

重点区域における良好な景観を形成する施策

項目		評価対象年度	平成29年度 現在の状況
景観計画			☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
計画に記載している内容	奈良市景観計画においては、市全域を景観計画区域に指定し、景観形成の方針やデザインガイドラインを定めている。また、元興寺周辺については奈良町歴史的景観形成重点地区に指定し、歴史的な町並みに配慮したきめ細かな景観の誘導を図っている。また、三条通り、大宮通りを沿道景観形成重点地区、近鉄奈良駅周辺とJR奈良駅周辺はまちなか景観形成重点地区に指定し、都市的な景観と歴史的な景観との調和を図っている。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
奈良市眺望景観保全活用計画に基づく眺望保全、また奈良町の歴史的風致の維持向上をより効果的に推進するため、現在の地区を拡大し、「ならまち歴史的景観形成重点地区」並びに「きたまち歴史的景観形成重点地区」の追加指定を含む景観計画の改正を平成28年度に行った。なお、「奈良町歴史的景観形成重点地区」の平成29年度の届出数は、19件であった。			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない			

状況を示す写真や資料等

●きたまち歴史的景観形成重点地区(予定)

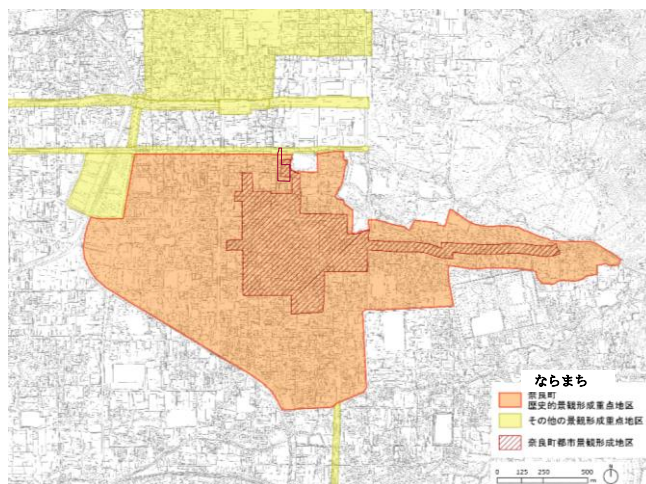


●奈良市を代表する眺望景観



大池からの眺望

●ならまち歴史的景観形成重点地区(予定)



平城宮跡からの眺望

評価軸③-2

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	平成29年度
史跡興福寺旧境内保存修理事業		現在の状況 ☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手	
事業期間	平成10年度～平成36年度		
支援事業名	国宝重要文化財等保存整備費補助金、県単独事業市単独事業(奈良県文化財保存事業費補助金)、市単独事業(奈良市文化財保存事業費補助金)		
計画に記載している内容	興福寺旧境内の主要堂宇地区及びその周辺地区において、遺構等の保存・活用整備を行う。発掘調査を実施し、その成果に基づいて基壇の復元や表示による整備を行う他、案内板、解説板、管理用の柵や門等の整備を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
本事業に対し、文化財の保存が適正に行われるよう補助金を交付。 事業内容:平成29年度は、中金堂にとりつく北西部の階段部分、中金堂北東回廊基壇復元表面表示工事を施工した。このほか中金堂前庭の園路工事のうち南北通の基礎部分のみを施工した。			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない		整備については、史跡整備検討委員会に諮り、現状変更等許可申請を文化庁に申請し、実施方法・史跡の影響などについて協議を行っている。	
状況を示す写真や資料等			

●中金堂北東回廊基壇表示工事(南から)(平成29年度
(12月撮影)



●中金堂北西回廊基壇復元工事(南から)(平成29年度
(12月撮影)



●中金堂前園路工事(南から)(平成29年度
(12月撮影)



評価軸③-4

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	平成29年度
都市景観形成地区建造物保存整備事業(修景事業)		現在の状況	
		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手	
事業期間	平成 6年度～平成32年度		
支援事業名	社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業) 平成23年度～平成32年度、単独事業 平成6年度～		
計画に記載している内容	奈良市都市景観形成地区内の歴史的な町並み景観を保全するため、空き地などに景観形成基準に適合する建築物や工作物を新築するときに、修景事業とし補助金を交付する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
平成29年度に補助要綱を変更し、修景内容について地域で活躍する建築士から意見を聴取することで、より良い内容で修景できるようにした。 平成28年度は2件実施したが、平成29年度は応募がなかったため実施していない。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			

●平成29年度補助実績

なし



【工事前】 H28.6.15



【工事後】 H28.12.7

実施年度	所在地	用途	主な修景内容	補助額(円)	補助率
平成28年度	奈良市今御門町	店舗	屋根工事、塗装工事 建具取替	3,742,000	50%

評価軸③-6

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	平成29年度
奈良町町家バンク事業		現在の状況 ☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手	
事業期間	平成23年度～		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	登録したい人への説明会や登録物件の測量、町家の改修・活用事例の紹介、貸主と借主の仲介などを行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
町家バンクの登録希望者に対しては随時面接を実施して制度について説明をしたのち、登録を行っている。利用希望者に対しては現地説明会を実施、貸主と借主の引き合わせを行っている。併せて、登録物件の調査を行い、ホームページで公開するほか、奈良町内の空き家調査を実施した。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない			

状況を示す写真や資料等

●町家バンクの登録状況 ※件数はH23.7～の累計数、()内はH29.4～の累計数

登録物件数 30件(4件)
 利用希望者数 260件(48件)
 成約数 14件(4件)

●成約物件の活用事例 ※件数はH23.7～の累計数、()内はH29.4～の累計数

住居 3件(1件)
 店舗 6件(1件)
 ゲストハウス 3件(1件)
 カルチャー教室 2件(1件)



評価軸③-7

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	平成29年度 現在の状況
文化財調査事業			☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
事業期間	歴史資料調査 平成8年度～ 近世近代建物調査 平成24年度～ 庭園調査 平成24年度～平成29年度		
支援事業名	市単独事業（庭園調査は奈良市と奈良文化財研究所）		
計画に記載している内容	未指定・未登録文化財の調査及び資料収集を行い、その実態把握に努め、指定・登録など今後の保護を推進するための基礎資料を作成する。歴史資料調査、近世近代建造物調査、庭園調査等を実施する。		
定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で			
<歴史資料調査>大宮家文書の調査を実施 <近世近代建造物調査>奈良町の町家等4件の詳細調査を実施。その他、南部地域[明治地区]で民家等の悉皆調査を実施。また、専門家から意見・助言を得るためアドバイザー会議を1回開催した。 <庭園調査>住宅等9件、料亭・旅館等4件、その他3件で調査を実施した。（うち7件は重点区域外）			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）		
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない			

状況を示す写真や資料等



●近世近代建造物調査



●庭園調査

評価軸③-8

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	平成29年度 現在の状況
三条線電線類美化事業		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手

事業期間 平成27年度～平成36年度

支援事業名 市単独事業、防災・安全交付金の活用を検討(平成28年度～平成36年度)

計画に記載している内容 三条通の上三条町から登大路町までの区間(延長約800m)の電線類の地中化を行う。

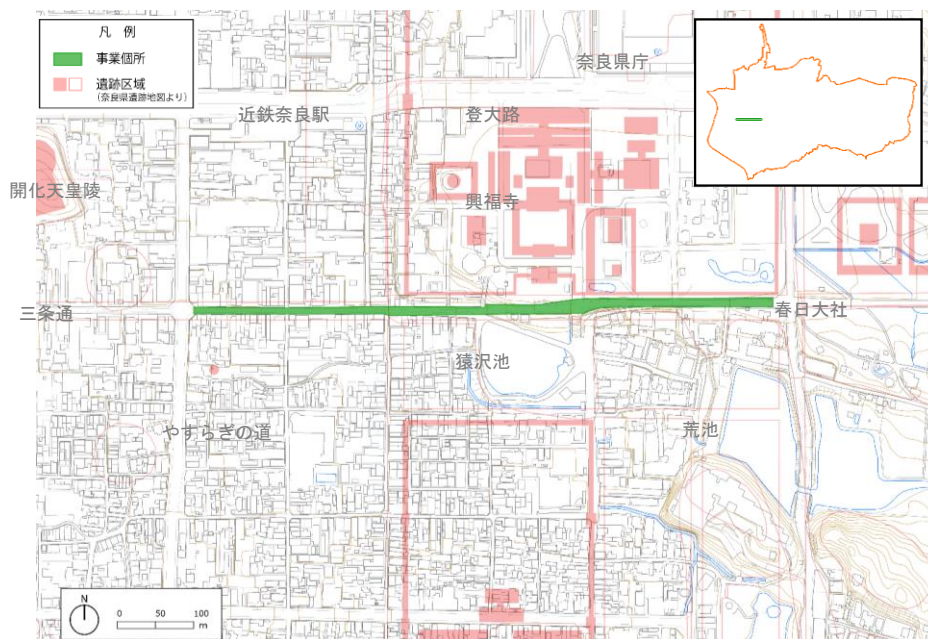
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

平成29年度以降第一期工区猿沢池西側から一の鳥居前まで。L=400m片側を関係者と協議を行い計画を進めてきたが、各管理者との協議の中で枝管の調査も必要となり、枝管の調査のため委託延長を100m追加し、L=500mに委託延長を変更した。

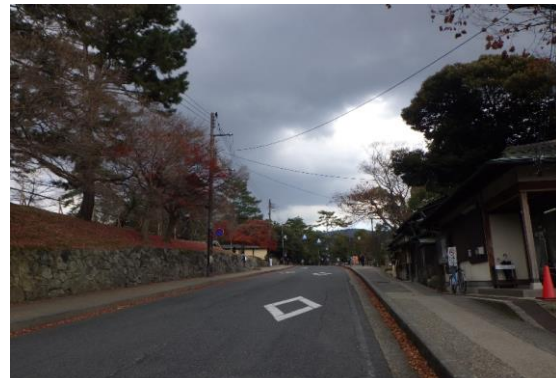
進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

☒ 計画どおり進捗している
☐ 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



三条線電線位置図(緑着色部分)



評価軸③-9

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	平成29年度
		現在の状況	
猿沢線街路整備事業		☐ 実施済 ☐ 実施中 ☒ 未着手	
事業期間	平成27年度～平成36年度		
支援事業名	市単独事業、社会資本整備総合交付金(街路事業)の活用を検討		
計画に記載している内容	猿沢線の鶴福院町区間(延長120m)の道路拡幅を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
地元でまちづくり研究会が立ち上がり、道路拡幅も含めたまちづくりについて話し合いが行なわれている。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
☐ 計画どおり進捗している ☒ 計画どおり進捗していない	地元まちづくり研究会の動向を伺う。		
状況を示す写真や資料等			

●現況写真



評価軸③-10

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	平成29年度
項目		現在の状況	
歴史的風致形成建造物保存整備事業(修理事業)		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手	
事業期間	平成27年度～平成32年度（平成27、28年度は、奈良町都市景観形成地区を除いた範囲で実施）		
支援事業名	社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業) 平成23年度～平成32年度		
計画に記載している内容	奈良町及び奈良公園地区内にある、建築物の外観修理に対して補助金を交付する。奈良町都市景観形成地区以外に点在している、歴史的建造物資産をいかに保存活用するかが大きな課題であり、その課題に戦略的に取り組む。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
平成29年度から補助要綱を改正し、修理内容が基準を満たしているかどうかの確認を厳格化した。平成29年度は7件の助成を行った。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			

●平成29年度補助実績

	所在地	用途	内容	補助額(円)	補助率
1	芝新屋町	住宅	屋根葺替、漆喰塗替	7,058,000	80%
2	中新屋町	住宅	屋根葺替、外観復原	6,937,000	80%
3	築地之内町	住宅	建具修理、塗装塗替	2,859,000	80%
4	芝辻町	住宅	塗装塗替、木部補修	1,416,000	80%
5	法蓮町	住宅	屋根葺替、外観復原	8,067,000	80%
6	高御門町	住宅	屋根葺替、外観復原	4,924,000	80%
7	椿井町	住宅	屋根葺替、漆喰塗替	5,279,000	80%

※補助額は補助対象部分の修理に要する経費に補助率を乗じた額。

※補助率 伝統的な形式を保ち、又は外観の改造(小規模なものに限る。)をしているが、周囲と調和しているもの:80%

外観の改造をしているが、伝統的な形式への復元が可能なもの:70%

○修理工事例（平成29年度 5）



【修理前】 H29.6.5



【修理後】 H30.4.19

評価軸③-11

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	平成29年度 現在の状況
ナラ枯れ等対策事業		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手

事業期間 毎年

支援事業名 県単独事業

計画に記載している内容 ナラ枯れや鹿害への対策を実施する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

平成22年8月に春日山原始林周辺で現地調査を実施した結果、ナラ枯れ被害を確認した。ナラ枯れ被害対策として、平成22年度に138本、平成23年度に363本、平成24年度に1,267本、平成25年度2,220本、平成26年度1,177本の駆除及び防除を実施した。平成27年度、平成28年度及び平成29年度においては、奈良県が航空機による調査を実施したところ、ナラ枯れ被害が減少していることが確認されている。

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

☒計画どおり進捗している
☐計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



春日山原始林周辺の様子(奈良県提供)



春日山原始林周辺の様子(奈良県提供)

評価軸③-12

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	平成29年度 現在の状況
奈良のシカ保護育成事業		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手

事業期間	毎年
支援事業名	県・市・春日大社共同事業
計画に記載している内容	一般社団法人奈良の鹿愛護会や鹿サポーターズクラブへの補助を行い、頭数調査などの調査研究、負傷・疾病鹿の救助、巡回パトロール、人と鹿の共生のための各種イベント、角伐りなどの伝統行事を行う。また、鹿の生態調査、鹿の啓発看板設置などを行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

奈良のシカの生態調査のため、頭数調査を行った。負傷・疾病シカの救助、保護を実施することで奈良のシカの健全な育成を推進した。鹿寄せや、鹿の角きり等の行事、イベントを実施し、シカを身近に感じてもらい、奈良のシカ保護育成への啓発を行なった。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等

- 平成29年度「奈良のシカ」生息頭数調査
 - ・調査日時 平成29年7月15日・16日 午前5時～8時
 - ・調査地域奈良公園域内(別途図面参照)
 - ・調査人員延べ86人

- 奈良公園の鹿の総数1,498頭
(うち鹿苑内収容頭数272頭)
(平成29年7月16日現在)
 - ①奈良公園内生息頭数
総頭数1,226頭(前年比+46)
オス261頭(前年比+25)
メス731頭(前年比+16)
子鹿234頭(前年比+5)
 - ②鹿苑内保護収容頭数
総頭数272頭(前年比-3)
オス152頭(前年比-12)
メス120頭(前年比+9)



鹿の角きり行事(10月9日撮影)



鹿寄せ(7月23日撮影)

評価軸③-13

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	平成29年度
項目		現在の状況	
伝統的建築文化継承事業		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手	
事業期間	平成27年度～		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	奈良の伝統的な社寺や町家等に用いられている建築技術の保存に向けたノウハウを伝え、後継者を育成するための講座の開催、建築の伝統的な技法に関する相談窓口の開催、また具体的に町家の修理や活用の実践などを行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
公益社団法人日本建築家協会近畿支部奈良地域会の「奈良の建築文化遺産の継承と保全・活用の体制づくり事業」実行委員会の後援をした。事業内容:平成30年1月13日 奈良県文化会館に於いて「奈良とモンゴルの文化遺産保存交流フォーラム」参加者68人			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			

評価軸③-14

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	平成29年度 現在の状況
なら工芸館活用事業			☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
事業期間	平成12年度～		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	奈良の工芸である漆器、一刀彫、赤膚焼、乾漆、古楽面、筆、墨、奈良晒、鹿角細工等の作品や制作道具等を展示する。また、伝統工芸品の斡旋販売も行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
計画に記載している内容のほか、定期的に制作実演や制作体験を行っており、レンタルギャラリースペースでは作家や趣味の団体による展示会も頻繁に行われている。特に年に1回正倉院展の時期に合わせて開催される「奈良工芸フェスティバル」ではたくさんの来場者でにぎわっており、伝統工芸の観点から奈良の歴史的な景観の向上に役立っている。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	予算が限られている中で、近年は常設展示を入れ替え、近畿展や珠光茶会にあわせた茶道具作品の特別展などを行い入館者数の増加を図っている。		
状況を示す写真や資料等			

(参考)過去3年間の入館者数
 平成26年度 48,269人
 平成27年度 46,305人
 平成28年度 48,360人
 平成29年度 47,007人



若手作家による制作実演の様子

●制作体験教室

過去3年間の参加者数
 平成26年度 762人
 平成27年度 580人
 平成28年度 450人
 平成29年度 466人



制作体験教室の様子

●奈良工芸フェスティバル

過去3年間の入場者数
 平成27年度 6,227人
 平成28年度 5,453人
 平成29年度 5,514人



奈良工芸フェスティバル 販売・お茶席の様子(平成29年10月28日～11月5日)

評価軸③-15

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	平成29年度 現在の状況
伝統祭礼・行事助成事業		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手

事業期間 毎年

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 伝統祭礼・行事である春日若宮おん祭、薪御能、采女祭、若草山山焼き等を行う団体に助成する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

奈良市観光協会より伝統行事の保存会等へ補助金を交付することで、各種行事を実施し、多くの市民及び観光客等に、伝統文化を身近に触れてもらう機会を提供した。

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

☒計画どおり進捗している
☐計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

●春日若宮おん祭

【主催】春日若宮おん祭保存会事務局

平成29年12月15日:大宿所詣、御湯立、大宿所祭

平成29年12月16日:大和土宵宮詣、田楽座宵宮詣、宵宮祭

平成29年12月17日:遷幸の儀、暁祭、本殿祭、お渡り式、
(人出170,000人) 南大門交名の儀、松の下式、競馬、
お旅所祭、稚児流鏑馬、神楽、東遊、
田楽、細男、猿楽、舞楽、和舞、還幸の儀

平成29年12月18日:奉納相撲、後宴能



おん祭お渡り式(12月17日撮影)

●薪御能

【主催】薪御能保存会(人出2,200人)

平成29年5月19日:

- ・咒師走の儀(金春流能「翁」)
- ・南大門の儀(金春流能「玉葛」、大藏流狂言「茶壺」、金剛流能「阿漕」)

平成29年5月20日:

- ・御社上りの儀(金春流能「花月」)
- ・南大門の儀(観世流能「杜若」、大藏流狂言「附子」、宝生流「弱法師」)

●采女祭(人出21,000人)

【主催】采女祭保存会

平成29年10月4日開催

- ・花扇奉納行列
- ・花扇奉納神事
- ・「采女ものがたり」うたがたり
- ・管絃船の儀



花扇奉納行列(10月4日撮影)

評価軸③-16

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	平成29年度 現在の状況
項目			
奈良大茶会珠光茶会開催事業		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手	
事業期間	平成25年度～		
支援事業名	観光戦略課と奈良市観光協会で珠光茶会実行委員会の事務局を担当		
計画に記載 している内容	茶道の源流ともいえる奈良の地で、「わび茶」を創始した奈良出身の珠光にちなみ、「奈良大茶会珠光茶会」を開催する。お茶席の開催だけでなく、その他のお茶に関する企画等も行う。		
定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で			
ならまち地区で元興寺、奈良町にぎわいの家等でお茶席を開催した。来場者数 第一回（平成25年度）約5,900人、第二回（平成26年度）約7,400人、第三回（平成27年度）約9,400人、第四回（平成28年度）約8,400人、第五回（平成29年度）約8,300人であった。閑散期である冬の時期に全国各地から多くの方にお越しいただいており、成功している事業であると考えている。			
		実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）	
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない		茶会にお越しいただいた方にならまちを周遊していただけるよう検討していく。	

状況を示す写真や資料等



第五回奈良大茶会 珠光茶会 平成30年2月6日～11日

参加社寺:春日大社、東大寺、元興寺、大安寺、西大寺、唐招提寺、薬師寺、法華寺

評価軸③-17

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	平成29年度 現在の状況
春日大社写生会及び清書会開催支援事業			☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
事業期間	平成14年度～		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	世界遺産春日大社で開催される写生会及び清書会に対する助成を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
平成29年度は写生会に約220名、清書会に約270名の参加があった。 世界遺産である春日大社の境内において、子どもたちを対象に文化活動の場を提供できた。			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない		市の補助金の交付により、引き続き事業の実施を支援する。	
状況を示す写真や資料等			



平成29年7月22日(土)春日大社親と子の写生会の様子



平成29年7月27日(木)春日大社清書会の様子

評価軸③-18

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	平成29年度 現在の状況
項目			
なら国際映画祭・ならシネマテーク開催支援事業			☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
事業期間	なら国際映画祭 平成24年度～、ならシネマテーク 平成25年度～		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	なら国際映画祭では、プロジェクションアートや新人監督作品や学生映画作品などの上映を行う。また、2年に一度の国際映画祭だけでなく、文化的かつ芸術的な作品を鑑賞する定期的な機会と映画を通じた交流機会として、ならシネマテークを開催する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
平成29年度は「なら国際映画祭2017プレイベント」がならまちセンター周辺で開催され、約3,000人の動員があった。また、月に1回開催されるならシネマテークも平成29年度に延べ約4,500の方々に映画に親しんでいただいた。			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない		次年度は2年に一度の本祭であり、補助金の交付により支援を行う予定。	
状況を示す写真や資料等			



なら国際映画祭の様子



ならシネマテーク会場風景

評価軸③-19

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	平成29年度 現在の状況
入江泰吉記念写真賞・ならPHOTO CONTEST開催支援事業			☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
事業期間	平成25年度～		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	入江泰吉氏の写真芸術は、奈良市民の誇りであるとともに、奈良市にとって貴重な財産であり、それらを活かしながら、文化振興計画及び創造都市の理念に基づいた文化政策を達成するため、2年に一度入江泰吉記念写真賞及びなら PHOTO CONTESTを開催する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
平成28年度に第2回入江泰吉記念写真賞および第2回ならPHOTO CONTESTを開催し、それぞれの受賞者を決定。同年度中に受賞作品の展覧会を入江泰吉記念奈良市写真美術館において行った。平成29年度中には、より質の高い写真賞の実施をはかるため、また事業の周知を図るために、奈良県、大阪府および東京都にて第2回受賞作品の巡回展を行った。また、第3回へ向けて実行委員会を開催し、次回への準備を進めている。展覧会を通して、日本人の心のふるさとである奈良大和路を約半世紀にわたって撮り続けた入江氏の業績を顕彰し、本市の文化振興に寄与することができた。			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない		入江泰吉記念写真賞およびならPHOTO CONTESTが第三回を迎えるにあたり、これまでの経過を見直しつつ今後の継続も見据えて事業を実施していく。	
状況を示す写真や資料等			



平成29年7月31日～8月13日 東京でのプレス



平成29年6月19日～6月30日 巡回展(日経大阪本社)



平成29年11月7日～21日 巡回展(東京都 奈良まほろば館)

評価軸③-20

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	平成29年度 現在の状況
入江泰吉旧居活用事業		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手

事業期間 平成26年度～

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 平成27年3月に開館する「入江泰吉旧居」において、文化講座や暗室の活用等の事業を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

平成29年度は49件の事業を実施し延べ、1,181人の参加があった。
 事業は写真家・入江泰吉を偲ぶことのできる講演や、周辺の歴史文化を学ぶことのできる講座等を開催した。
 これらの事業により、入江泰吉旧居を歴史的風致向上施設として有効に活用できた。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

☒計画通り進捗している
☐計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



講座:入江泰吉を語り継ぐ③ 平成29年9月10日(日)



講座:入江泰吉旧居で、はじめの一句 平成29年11月26日(日)

評価軸③-21

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	平成29年度 現在の状況			
奈良町にぎわいの家活用事業			☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手			
事業期間	平成27年度～					
支援事業名	市単独事業					
計画に記載している内容	地域の方々が、集い、楽しみ、伝えあう地域コミュニティの活動拠点とするとともに、奈良町観光の拠点の一つとして、外国人や修学旅行生などの文化交流の体験施設として活用し、さらには、大学とコラボレーションすることにより、茶道や伝統行事等の奈良町文化の発信基地とする。					
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で						
大正6年に建築された旧大西家住宅を修理・改修し、平成27年4月18日から奈良町にぎわいの家として一般公開しており、平成29年度も一般公開した。 町家の空間を活かしたイベントや伝統行事等の実施により、奈良町文化の発信及び継承に寄与した。						
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)					
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない						
状況を示す写真や資料等						

●平成29年度実施事業の例

二十四節気講座
 奈良町「くらし」講座
 町家講座
 かまど体験
 にぎわい体験茶会
 夏休み子ども企画 灯籠作り
 生け花体験、花講座
 和裁体験
 コンサート(邦楽、古楽器)
 朗読劇
 しめ縄作り
 ウォーキングツアー

など



かまど体験H29.8.22撮影



奈良町「くらし」講座
 奈良町かまどサミットH29.11.26撮影



朗読劇H29.11.26撮影

評価軸③-22

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	平成29年度 現在の状況
観光案内板整備事業		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手

事業期間 平成25年度～平成36年度

支援事業名 社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)(奈良町及び奈良公園重点地区内)、市単独事業(奈良町及び奈良公園重点地区外)

計画に記載している内容 観光案内板の設置

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

平成25年度にならまち観光の拠点となる箇所に9基設置し、平成27年度には3基設置した。
 平成29年度は3基設置したほか、民間より2基の寄贈があった。

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

■計画どおり進捗している
☐計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

●観光案内板設置実績

No.	設置場所(施設名等)	設置年度
1	元興寺町 (御霊神社付近)	平成25年度
2	高畑町 (入江泰吉記念奈良市写真美術館付近)	
3	高畑町 (名勝大乘院庭園文化館付近)	
4	南城戸町 (奈良市音声館付近)	
5	南京終町 (JR京終駅付近)	
6	北風呂町 (ならまち大通り沿い)	
7	椿井町 (登録有形文化財古梅園付近)	
8	川之上町 (奈良地方気象台付近)	
9	般若寺町 (般若寺付近)	平成27年度
10	西大寺芝町 (西大寺付近)	
11	秋篠町 (秋篠寺付近)	
12	三条本町 (JR奈良駅構内)	
13	登大路町 (猿沢池付近)	
14	井上町 (奈良町南観光案内所付近)	
15	鵠町 (元興寺付近)	平成28年度
16	芝辻町4丁目 (新大宮駅付近)	
17	白毫寺町 (白毫寺付近)	
18	針町 (針テラス付近)	
19	上三条町 (奈良市観光センター ナラニクル付近)	
20	鶴福院町 ※寄贈 (ならまち大通り沿い)	平成29年度
21	中新屋町 ※寄贈 (奈良町にぎわいの家付近)	

●観光案内板設置事例(N0.21 奈良町にぎわいの家付近 平成29年度寄贈 H29.8.23撮影)



評価軸③-23

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	平成29年度 現在の状況			
文化財解説板整備事業			☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手			
事業期間	毎年					
支援事業名	市単独事業					
計画に記載している内容	指定・登録文化財の内容や価値を解説する文化財解説板を設置する。(毎年3箇所程度)					
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で						
市内の指定文化財等の内容や価値を周知し、その保存活用について理解と関心を深めてもらうために、所在地に対象文化財の内容説明文を中心に、周辺文化財を含めた位置図ならびに外国語(英・中・韓)による名称表記を添えた解説板を設置している。平成29年度には2基を製作し、平成19年度に現行形式での解説板設置を始めて以降の設置数は54基となる。						
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)					
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない						
状況を示す写真や資料等						

●登録有形文化財「岡田家住宅」解説板



評価軸③-24

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

評価対象年度	平成29年度
項目	現在の状況
奈良まちかど博物館事業	☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手

事業期間 平成15年度～

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 いままでの博物館とは違い、地域の人たちがボランティアの館長として仕事場の一角や個人の収集品等を公開し、地域の伝統の技や文化に触れる機会を提供する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

奈良きたまち地区は平成15年度に10館が開館(平成26年度に2館が開館)、ならまち地区は平成21年度に20館が開館(26年度に2館が閉館、28年度に2館が閉館、29年度に1館が開館)している。

また、平成28年度から各館長へのアンケートを実施し、平成29年度も事業のよりよい運営を行った。

進捗状況 ※計画年次との対応

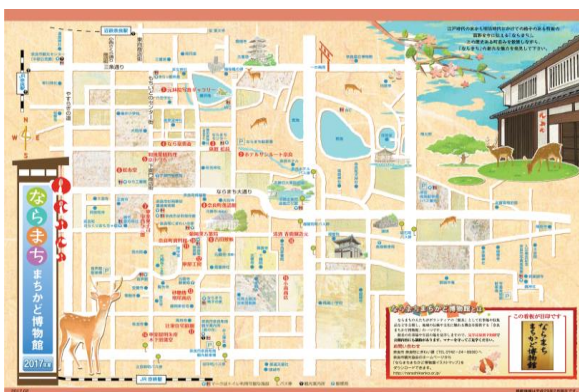
実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

☒計画どおり進捗している
☐計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



きたまちまちかど博物館MAP



ならまちまちかど博物館MAP

評価軸③-25

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	平成29年度 現在の状況
観光客誘致事業(奈良町にぎわい事業)			☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
事業期間	毎年(市単独事業)、平成28年度(集約促進景観・歴史的風致形成推進事業)		
支援事業名	市単独事業、集約促進景観・歴史的風致形成推進事業		
計画に記載している内容	・宿泊観光客を対象としたならまちナイトカルチャーや修学旅行生を対象とした出前カルチャー、奈良町を巡るウォーキングイベントなど、伝統芸能の鑑賞や工芸体験などができる様々なイベントを実施する。 ・元林院検番演舞場の修理工事を実施する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
・伝統芸能の鑑賞等を行うならまちナイトカルチャーを開催するとともに、まち歩きイベントを実施した。 ・元林院検番演舞場の修理工事を実施した。			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない			

状況を示す写真や資料等

●平成29年度ならまちナイトカルチャー実施状況

	開催日程	参加人数
夏	平成29年7月28日～30日、8月4日～6日(6日間)	422人

演目:落語・講談



ナイトカルチャーチラシ

●平成29年度まち歩きイベント実施状況
(落語家によるならまち界隈の案内と落語鑑賞)

開催日程:平成29年7月8日～10月14日(12日間)
参加人数:129人



まち歩きイベントの様子H29.7.8撮影

●元林院検番演舞場修理



【修理前】H28.11.18撮影



【修理後】H29.6.28撮影

評価軸③-26

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	平成29年度 現在の状況																																																																																																						
史料保存館活用事業			☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手																																																																																																						
事業期間	毎年																																																																																																								
支援事業名	市単独事業																																																																																																								
計画に記載している内容	館蔵品を活用し、古文書や絵図等の展示や講座を開催する。 (企画展示2回、スポット展示5回、歴史講座1～2回程度)																																																																																																								
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で																																																																																																									
館蔵の歴史資料を活用した企画展示を4回、スポット展示の後継である特別陳列「ならまち歳時記」12回、歴史ミニ講座9回、また周辺施設や団体との共催事業として、奈良町にぎわいの家での出張展示4回、展示テーマにちなむ解説付きガイドツアー(観光ボランティアの会と共催)4回、中央図書館で奈良町の古文書等をテキストにした古文書講座(連続2回)を開催。この他ならまちわらべうたフェスタに参加し、大和のわらべうた資料の紹介を行った。これらを通して、歴史と文化を活かしたまちづくりへの理解を深める機会とした。																																																																																																									
実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)																																																																																																									
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない																																																																																																									
状況を示す写真や資料等																																																																																																									
●「企画展示」 (人数) <table border="1"> <tbody> <tr> <td>奈良町の信仰ー講の行事とその史料ー</td> <td>5月2日(火) ～ 8月6日(日)</td> <td>10,604人</td> </tr> <tr> <td>奈良町の芝居小屋ー尾花座ー</td> <td>8月8日(火) ～ 11月12日(日)</td> <td>11,810人</td> </tr> <tr> <td>幕末の奈良町</td> <td>11月14日(火) ～ 1月28日(日)</td> <td>6,392人</td> </tr> <tr> <td>写真と地図からみる近代の奈良町</td> <td>1月30日(火) ～ 3月31日(金)</td> <td>5,676人</td> </tr> </tbody> </table> ●「特別陳列 ならまち歳時記」 <table border="1"> <tbody> <tr> <td>植桜楓碑</td> <td>4月4日(火) ～ 5月7日(日)</td> <td>4,394人</td> </tr> <tr> <td>薪能</td> <td>5月9日(火) ～ 6月4日(日)</td> <td>3,185人</td> </tr> <tr> <td>南都八景ー佐保川の蜚ー</td> <td>6月6日(土) ～ 7月2日(日)</td> <td>3,053人</td> </tr> <tr> <td>奈良の酒 南都諸白</td> <td>7月4日(日) ～ 8月6日(日)</td> <td>3,029人</td> </tr> <tr> <td>奈良奉行と万燈籠</td> <td>8月8日(火) ～ 8月27日(日)</td> <td>2,567人</td> </tr> <tr> <td>芭蕉の句と大和名所</td> <td>8月29日(火) ～ 9月24日(日)</td> <td>2,893人</td> </tr> <tr> <td>鹿の角きり</td> <td>9月26日(火) ～ 10月14日(土)</td> <td>2,572人</td> </tr> <tr> <td>正倉院開封の儀</td> <td>10月17日(火) ～ 11月12日(日)</td> <td>3,356人</td> </tr> <tr> <td>春日若宮おん祭</td> <td>11月14日(火) ～ 12月17日(日)</td> <td>3,397人</td> </tr> <tr> <td>奈良町の正月行事 春日講</td> <td>12月19日(火) ～ 1月28日(日)</td> <td>2,995人</td> </tr> <tr> <td>近世奈良の茶人 久保権太夫(長間堂)</td> <td>1月30日(火) ～ 2月25日(日)</td> <td>2,530人</td> </tr> <tr> <td>春日大社のお田植え行事/月ヶ瀬梅溪</td> <td>2月27日(火) ～ 3月31日(土)</td> <td>3,146人</td> </tr> <tr> <td>※大和のわらべうた資料紹介(わらべうたフェスタ参加企画)</td> <td>10月15日(日)</td> <td>422人</td> </tr> </tbody> </table> ●「奈良町歴史ミニ講座ー古文書・古絵図に親しもう」 <table border="1"> <tbody> <tr> <td>奈良町絵図</td> <td>7月1日(土)</td> <td>10人</td> </tr> <tr> <td>ならめいしょゑづ</td> <td>8月5日(土)</td> <td>14人</td> </tr> <tr> <td>大和名所図会</td> <td>9月9日(土)</td> <td>18人</td> </tr> <tr> <td>芝新屋町絵図</td> <td>10月7日(土)</td> <td>12人</td> </tr> <tr> <td>天保四年正倉院開封の図</td> <td>11月4日(土)</td> <td>20人</td> </tr> <tr> <td>和州奈良之図</td> <td>12月2日(土)</td> <td>20人</td> </tr> <tr> <td>奈良暦</td> <td>1月6日(土)</td> <td>13人</td> </tr> <tr> <td>奈良名所実景図</td> <td>2月3日(土)</td> <td>19人</td> </tr> <tr> <td>月瀬記勝</td> <td>3月3日(土)</td> <td>11人</td> </tr> </tbody> </table> ●出張展示「タイムトラベル奈良町」 <table border="1"> <tbody> <tr> <td>奈良町の信仰</td> <td>7月8日(土)</td> <td>180人</td> </tr> <tr> <td>奈良町の芝居小屋</td> <td>9月16日(土)</td> <td>174人</td> </tr> <tr> <td>幕末の奈良町</td> <td>12月23日(土)</td> <td>177人</td> </tr> <tr> <td>写真と地図からみる近代の奈良町</td> <td>3月10日(土)</td> <td>239人</td> </tr> </tbody> </table> ●解説付ガイドツアー <table border="1"> <tbody> <tr> <td>もっと知りたい“奈良町の信仰”</td> <td>7月23日(日)</td> <td>64人</td> </tr> <tr> <td>もっと知りたい“春日大社万燈籠”</td> <td>8月11日(金)</td> <td>50人</td> </tr> <tr> <td>もっと知りたい“春日若宮おん祭”</td> <td>12月15日(金)</td> <td>52人</td> </tr> <tr> <td>もっと知りたい“近代の奈良町”</td> <td>2月24日(土)</td> <td>50人</td> </tr> </tbody> </table> ●古文書入門講座 1月20日(土)・1月27日(土) 24人				奈良町の信仰ー講の行事とその史料ー	5月2日(火) ～ 8月6日(日)	10,604人	奈良町の芝居小屋ー尾花座ー	8月8日(火) ～ 11月12日(日)	11,810人	幕末の奈良町	11月14日(火) ～ 1月28日(日)	6,392人	写真と地図からみる近代の奈良町	1月30日(火) ～ 3月31日(金)	5,676人	植桜楓碑	4月4日(火) ～ 5月7日(日)	4,394人	薪能	5月9日(火) ～ 6月4日(日)	3,185人	南都八景ー佐保川の蜚ー	6月6日(土) ～ 7月2日(日)	3,053人	奈良の酒 南都諸白	7月4日(日) ～ 8月6日(日)	3,029人	奈良奉行と万燈籠	8月8日(火) ～ 8月27日(日)	2,567人	芭蕉の句と大和名所	8月29日(火) ～ 9月24日(日)	2,893人	鹿の角きり	9月26日(火) ～ 10月14日(土)	2,572人	正倉院開封の儀	10月17日(火) ～ 11月12日(日)	3,356人	春日若宮おん祭	11月14日(火) ～ 12月17日(日)	3,397人	奈良町の正月行事 春日講	12月19日(火) ～ 1月28日(日)	2,995人	近世奈良の茶人 久保権太夫(長間堂)	1月30日(火) ～ 2月25日(日)	2,530人	春日大社のお田植え行事/月ヶ瀬梅溪	2月27日(火) ～ 3月31日(土)	3,146人	※大和のわらべうた資料紹介(わらべうたフェスタ参加企画)	10月15日(日)	422人	奈良町絵図	7月1日(土)	10人	ならめいしょゑづ	8月5日(土)	14人	大和名所図会	9月9日(土)	18人	芝新屋町絵図	10月7日(土)	12人	天保四年正倉院開封の図	11月4日(土)	20人	和州奈良之図	12月2日(土)	20人	奈良暦	1月6日(土)	13人	奈良名所実景図	2月3日(土)	19人	月瀬記勝	3月3日(土)	11人	奈良町の信仰	7月8日(土)	180人	奈良町の芝居小屋	9月16日(土)	174人	幕末の奈良町	12月23日(土)	177人	写真と地図からみる近代の奈良町	3月10日(土)	239人	もっと知りたい“奈良町の信仰”	7月23日(日)	64人	もっと知りたい“春日大社万燈籠”	8月11日(金)	50人	もっと知りたい“春日若宮おん祭”	12月15日(金)	52人	もっと知りたい“近代の奈良町”	2月24日(土)	50人
奈良町の信仰ー講の行事とその史料ー	5月2日(火) ～ 8月6日(日)	10,604人																																																																																																							
奈良町の芝居小屋ー尾花座ー	8月8日(火) ～ 11月12日(日)	11,810人																																																																																																							
幕末の奈良町	11月14日(火) ～ 1月28日(日)	6,392人																																																																																																							
写真と地図からみる近代の奈良町	1月30日(火) ～ 3月31日(金)	5,676人																																																																																																							
植桜楓碑	4月4日(火) ～ 5月7日(日)	4,394人																																																																																																							
薪能	5月9日(火) ～ 6月4日(日)	3,185人																																																																																																							
南都八景ー佐保川の蜚ー	6月6日(土) ～ 7月2日(日)	3,053人																																																																																																							
奈良の酒 南都諸白	7月4日(日) ～ 8月6日(日)	3,029人																																																																																																							
奈良奉行と万燈籠	8月8日(火) ～ 8月27日(日)	2,567人																																																																																																							
芭蕉の句と大和名所	8月29日(火) ～ 9月24日(日)	2,893人																																																																																																							
鹿の角きり	9月26日(火) ～ 10月14日(土)	2,572人																																																																																																							
正倉院開封の儀	10月17日(火) ～ 11月12日(日)	3,356人																																																																																																							
春日若宮おん祭	11月14日(火) ～ 12月17日(日)	3,397人																																																																																																							
奈良町の正月行事 春日講	12月19日(火) ～ 1月28日(日)	2,995人																																																																																																							
近世奈良の茶人 久保権太夫(長間堂)	1月30日(火) ～ 2月25日(日)	2,530人																																																																																																							
春日大社のお田植え行事/月ヶ瀬梅溪	2月27日(火) ～ 3月31日(土)	3,146人																																																																																																							
※大和のわらべうた資料紹介(わらべうたフェスタ参加企画)	10月15日(日)	422人																																																																																																							
奈良町絵図	7月1日(土)	10人																																																																																																							
ならめいしょゑづ	8月5日(土)	14人																																																																																																							
大和名所図会	9月9日(土)	18人																																																																																																							
芝新屋町絵図	10月7日(土)	12人																																																																																																							
天保四年正倉院開封の図	11月4日(土)	20人																																																																																																							
和州奈良之図	12月2日(土)	20人																																																																																																							
奈良暦	1月6日(土)	13人																																																																																																							
奈良名所実景図	2月3日(土)	19人																																																																																																							
月瀬記勝	3月3日(土)	11人																																																																																																							
奈良町の信仰	7月8日(土)	180人																																																																																																							
奈良町の芝居小屋	9月16日(土)	174人																																																																																																							
幕末の奈良町	12月23日(土)	177人																																																																																																							
写真と地図からみる近代の奈良町	3月10日(土)	239人																																																																																																							
もっと知りたい“奈良町の信仰”	7月23日(日)	64人																																																																																																							
もっと知りたい“春日大社万燈籠”	8月11日(金)	50人																																																																																																							
もっと知りたい“春日若宮おん祭”	12月15日(金)	52人																																																																																																							
もっと知りたい“近代の奈良町”	2月24日(土)	50人																																																																																																							

企画展示 展示解説
(5月撮影)

奈良町にぎわいの家 出張展示

評価軸③-27

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	平成29年度 現在の状況
文化財講座開催事業			☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
事業期間	毎年		
支援事業名	市単独事業(一部共催)		
計画に記載している内容	市民を対象に、文化財についての理解を深める講座を開催する。 ・市内各地域の文化財が対象となるよう計画する。・市指定文化財を活用する。・成人向け講座と小学生とその保護者向け講座を開催する。・内容に応じて、講義・現地見学・体験を適宜組み合わせる。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
・奈良市文化財講座「奈良の文化財をもっと知る講座2017」 (1) 7月30日「大安寺の瓦と八幡神社～市指定文化財修理現場見学会～」 参加者(中学生以上) 34名 (2) 8月19日「昔のくらし体験～かまどでごはんを炊こう!～」 参加者(小学生・保護者) 16名 (3) 10月 1日「古仏に親しむ～奈良町西の名品見学～」 参加者(中学生以上) 14名 (4) 12月10日「すまいと道具～かまどや火鉢を囲んで学ぶ昔のくらし～」 参加者(小学生以上) 7名 (5) 2月25日「赤膚焼登り窯の保存と活用～修理の軌跡と釉薬づくり体験～」 参加者(小学生以下は 保護者同伴) 19名 ※(1)(2)(4)(5)は重点区域外での実施 ☐			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない			

状況を示す写真や資料等

- 奈良市文化財講座(3) 10月1日(日)
「古仏に親しむ～奈良町西の名品見学～」



評価軸③-28

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	平成29年度 現在の状況
奈良町おもてなし事業			☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
事業期間	平成28年度～30年度		
支援事業名	市単独事業、社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)		
計画に記載している内容	明治31年に建築され、現存する京終駅を復元修理する。 ・駅舎待合部分は、観光やまちづくりの情報発信機能を強化する。 ・駅務室部分は、地域の活性化のための施設として活用する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
明治31年に建設された木造の駅舎を往時の姿に復元している。待合室部分(第一期工事)の復元工事が完了し、駅務室部分(第二期工事)の復元工事を行っている。			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☐ 計画どおり進捗している ☒ 計画どおり進捗していない		工事着工後に一部解体したところ、建物の耐震補強の必要が生じたことから、工期を延長し対応する。平成30年度夏頃完了予定。	
状況を示す写真や資料等			



待合室部分外部工事写真(第一期工事)
H29.12.15撮影



待合室部分内部工事写真(第一期工事)
H29.12.15撮影



待合室部分外部工事完了写真(第一期工事)
H30.3.31撮影



待合室部分内部工事完了写真(第一期工事)
H30.3.31撮影

評価軸④-1

文化財の保存又は活用に関する事項

項目	評価対象年度	平成29年度 現在の状況
文化財調査、指定		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手

計画に記載している内容 未指定文化財を中心に文化財基礎調査を実施
奈良市指定文化財の指定、登録文化財の登録

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

・(1)近世近代建造物調査、(2)庭園調査、(3)月ヶ瀬・都祁地域指定文化財関連調査を計画に従い実施中。(1)の一部は奈良県建築士会と協働で、(2)は奈良文化財研究所との連携研究として実施している。
・各文化財分野で行ってきた調査の成果をもとに、4件を市指定文化財に指定。登録文化財は、奈良町の町家等の登録を進めており、当市から4件(2か所)について新たに意見具申した。また、当市からの意見具申に基づき新たに8件(3か所)が登録された。引き続き、候補物件の調査等を進めている。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等

●近世近代建造物調査
(9月撮影)



●庭園調査
(9月撮影)



評価軸④-2

文化財の保存又は活用に関する事項

項目	評価対象年度	平成29年度 現在の状況
文化財の修理(整備)、管理、周辺環境の保全、など		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手

計画に記載している内容 国宝春日大社本社本殿ほか13棟保存修理事業、史跡興福寺旧境内記念物保存修理、名勝旧大乗院庭園管理(名勝庭園荒廃防止)事業等、建造物や記念物の修理・整備事業の実施、ナラ枯れ対策などの取り組み

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

評価軸③-2参照。

名勝旧大乗院庭園の管理(荒廃防止)事業に補助金交付。

春日山原始林保全計画検討委員会に出席。

国、県、市指定の建造物、記念物等の文化財(16件)と文化財保存公開施設(3か所)の管理(委託)。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等

- 史跡興福寺旧境内記念物保存修理
評価軸③-2参照
(12月撮影)



- 名勝旧大乗院庭園管理(名勝庭園荒廃防止)事業



評価軸④-3

文化財の保存又は活用に関する事項

項目		評価対象年度	平成29年度 現在の状況
文化財の防災			☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
計画に記載している内容	興福寺の防災施設事業 自主防災体制の充実、強化を図るため、定期的に防災訓練や広報を実施 文化財所有者と合同の消防訓練等		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
興福寺五重塔ほか防災施設事業に補助金を交付。 平成30年1月27日、「文化財防火ゼミナール」開催。 平成30年1月24日・27日、2か所で消防局と文化財所有者の合同の文化財防火訓練を実施。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	興福寺五重塔ほか防災施設事業は平成28年度に完了。		
状況を示す写真や資料等			

- 興福寺五重塔ほか防災施設事業
消火設備改修ほか



総合防災センター

- 霊山寺本堂ほか防災施設事業
消火設備改修

(※28年度で事業完了)



- 防災訓練
1月24日(水) 会場: 奈良国立博物館



- 文化財防火ゼミナール
1月27日(土)
会場: 霊山寺
参加者 100名



評価軸④-4

文化財の保存又は活用に関する事項

項目		評価対象年度	平成29年度 現在の状況
文化財に関する普及・啓発の取組、民間団体への助成・支援や連携・協力した取組など			☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
計画に記載している内容	文化財講座開催事業・文化財解説板整備事業・史料保存館活用事業 指定文化財の保存管理や継承を担っている団体に対して補助金を交付 団体と適宜連携し、市民と行政の協働による文化財の保存・活用を推進		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
評価軸③-23、③-26、③-27参照。 奈良市文化財講座の(2)は市教育委員会と奈良市生涯学習財団都跡公民館の共催、(5)は市教育委員会と赤膚山元窯保存会の共催。 平成29年度、文化財関係10団体に計7,130千円の文化財補助金を交付。			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			

評価軸③-23、③-26、③-27参照

- 奈良市文化財講座 (2) 8月19日(土)
 「昔のくらし体験～かまどでごはんを炊こう!～」市民16人(小学生と保護者)



- 奈良市文化財講座 (5) 2月25日(日)
 「赤膚焼登り窯の保存と活用～修理の軌跡と釉薬づくり体験～」市民22人(小学生以下は保護者同伴)



評価軸⑤-1

効果・影響等に関する報道

報道等タイトル		評価対象年度	平成29年度
年月日		掲載紙等	
元林院演舞場 ならまちの宝	平成29年7月14日	読売新聞	
快適「演舞場」お披露目	平成29年7月14日	奈良新聞	
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
明治から昭和初期に花街として栄えた奈良市の元林院町で、中心施設の1つだった「元林院検番演舞場」の改修が完了し、多くの報道がされ、市民への周知につながっていると考えます。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
☐ 計画の進捗に影響あり ☒ 計画の進捗に影響なし			
状況を示す写真や資料等			

評価軸⑥-1

その他(効果等)

評価対象年度		平成29年度
項目		
「観光の振興」に向けた官民協働の取組		
計画に記載している内容	「ならまち賑わい構想」(平成4年策定)、「新奈良町にぎわい構想」(平成29年策定)を基に、奈良町を中心に歴史的風致を生かす観光振興に官民協働で取り組んでいる。	
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で。記事・議会議事録等を添付		
ならまちにある公共施設、民間施設、企業、各種団体が、ならまち内の各会場で展示や模擬店を行う「ならまちわれべうたフェスタ」は、平成29年で25年目を迎えた。また、奈良市で初めて、地元の皆様との協働により運営される観光案内施設「旧鍋屋交番 きたまち案内所(奈良市きたまち鍋屋観光案内所)」が平成24年7月1日に半田横町にオープンし、平成25年5月25日には、手貝町にも、同様に協働により運営される観光案内施設「奈良市きたまち転害門観光案内所」がオープンした。		
実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
☒ 計画の進捗に影響あり ☐ 計画の進捗に影響なし		
状況を示す写真や資料等		
わらべうたは子どもたちによって遊びの中で伝えられ、それぞれの時代の子どもの様子や人々の文化が表現されている貴重な無形文化遺産と位置づけ、「ならまちをわらべうたの似合うまちに」「ならまちからわらべうたを世界に発信しよう」を合言葉に、産官学だけでなく民までを含んだ産官学民連携による実行委員会形式で開催している。これら20～30の団体が参加し一体となり、近鉄奈良駅から音声館までの道のりを「わらべうたロード」と題しわらべうたに歌われている情景や遊びのイベントブースをならまちの中に点在する様々な施設を活用し界隈を回遊しながら楽しめるお祭りとして、10月第3日曜日に実施。		
 		
わらべうたフェスタの様子		
旧鍋屋交番きたまち案内所(奈良市きたまち鍋屋交番案内所)は、長らく地元の人に親しまれてきた旧奈良警察署鍋屋連絡所(明治41年設置、昭和3年に現在の半田横町に移転)を改築したものです。地域の保存を望む声により、官民が協働して改修を実施。地域のまちづくり団体、ボランティアにより、きたまちの玄関口として、地域の観光案内や地域活動の活性化、大学の研究・教育拠点などに活用されています。毎年、近隣の大学と連携したイベント「きたまち大学校」や、奈良市のシンボル花のヤエザクラを巡るイベント等、地域に根差したイベントを実施している。(平成29年度の参加者数:きたまち大学校73人、八重桜巡り193人) 奈良市きたまち転害門観光案内所は、南都銀行手貝支店だった建物を改築したものです。地域の保存を望む声により改修を実施。地域のまちづくり団体、ボランティアにより、地域の観光案内や地域活動の活性化などに活用されています。		
 		
旧鍋屋交番 きたまち案内所 (奈良市きたまち鍋屋観光案内所) 奈良市きたまち転害門観光案内所		

評価対象年度	平成29年度
法定協議会等におけるコメント	
コメントが出された会議等の名称： 第8回 なら歴史まちづくり推進協議会	
会議等の開催日時： 平成30年2月16日(金) 午前10時00分～	
(コメントの概要) ①評価軸⑥－1その他(効果等)の「観光の振興」に向けた官民協働の取り組みについて、旧鍋屋交番きたまち案内所はあるが、同じように運営している転害門案内所が記載されていないのは理由があるのですか。 ②歴史的風致形成建造物保存整備事業において、対象建造物の調査時の意見聴取の過程などが非常にわかりやすく、質の担保など改善されたと感じた。 ③昔の景観からどのように変わったか比較のできる定点写真を撮って記録してはどうか。 ④文化財保護法の改正が予定されていますが、今後の文化財のマスタープランと歴史的風致維持向上計画との関係をどう考えているのですか。	
(今後の対応方針) ※コメント①③④に対して表示 コメント①: 転害門案内書も記載します。 コメント③: 検討します。 コメント④: 文化財保護法の改正に伴い、文化財部局の市長部局への移管の検討、地域計画の策定の必要性の認識はしています。しかし、今のところ実現ベースでの議論は行っていないですが、今後所管の部局で検討していきます。	